

コーポレートサイト



<https://www.shimz.co.jp/>



施工実績



<https://www.shimz.co.jp/works/>



清水建設株式会社

東京都中央区京橋2丁目16番1号 〒104-8370
TEL. (03) 3561-1111



CORPORATE PROFILE

会社案内

子どもたちに誇れるしごとを。

SHIMIZU CORPORATION
清水建設



清水建設は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。
<https://www.shimz.co.jp/company/csr/sdgs/>

社 是

論語と算盤

経営理念

真摯な姿勢と絶えざる革新志向により
社会の期待を超える価値を創造し
持続可能な未来づくりに貢献する



シミズグループが2030年に目指す姿

SHIMZ VISION 2030

Smart Innovation Company
スマートイノベーションカンパニー

シミズグループは、建設事業の枠を超えた不断の自己変革と挑戦、
多様なパートナーとの共創を通じて、
時代を先取りする価値を創造（スマートイノベーション）し、
人々が豊かさで幸福を実感できる、
持続可能な未来社会の実現に貢献します。



コーポレートメッセージ

子どもたちに誇れるしごとを。

“子どもたち”― これは次の世代、次の時代へのつながりを示唆するとともに、
当社を見つめる社会の純粋な目を象徴しています。
私たちは誠実さと強い責任感を持ちながら、
社会人として恥じない、そして専門家として誇れるような仕事をし、
次の時代に財産となるものを残していかなければなりません。



子どもたちに誇れるしごとを。

1804年、初代清水喜助が江戸・神田鍛冶町に大工店を開業しました。

それがシミズの歴史の始まりです。

創成期、当社は、明治時代を代表する実業家であった渋沢栄一翁を相談役に迎え、「論語と算盤」の教えを経営の基本に据えました。道徳と経済の合一を旨とし、道理にかなった企業活動によって社会に貢献することで、結果として商売ができるという考え方です。

時代とともにお客様のニーズが多様化するなかであっても、「真摯な姿勢と絶えざる革新志向により、社会の期待を超える価値を創造し、持続可能な未来づくりに貢献する」。これがシミズの経営理念です。

併せて、安心・安全な社会基盤の整備、自然災害への対策や環境への配慮など、社会が建設業に求める役割をしっかりと果たしていくとともに、グローバルな視点に立って、SDGsの達成に向けた新たな事業領域にも常に挑戦していきます。

一つひとつの仕事に情熱を注ぎ、子どもたち、さらにその先の子どもたちの時代に財産となるべき建造物を築いていく。

それが私たちシミズの「子どもたちに誇れるしごと」です。



清水建設株式会社
取締役社長

新 村 達 也

シミズの歩み 進取の精神で時代を拓く

Shimizu's History

当社は、創業者初代清水喜助が目指した誠実なものづくりに対する高い志と、時代を先取りしチャレンジしていく進取の精神を守り受け継ぎながら、お客様の期待を超える価値を提供してきました。



当社の礎を築いた二人の喜助

当社の創業は1804年。越中富山に生まれた清水喜助が江戸・神田鍛冶町で大工店を開業したことに始まります。喜助は創業当時から「誠心誠意、心を込めて仕事に取り組み、良いものをつくって信頼されること」を目指し、「顧客第一」を掲げ、優れた技量と誠実な人柄で得意先を増やしました。以降、大名家の御用達大工を務めるなど、商売の礎を築きました。続く二代喜助は、江戸末期、築地の外国人居留地において、日本初の本格的洋風ホテル「築地ホテル館」を手掛けます。建設費用の調達と施工に加え、完成後には経営も行いました。続いて手掛けた「第一国立銀行（旧三井組ハウス）」では、日本初の銀行建築に挑戦。先例のない銀行の建設に果敢に挑む“進取の精神”と、高い技術力、そして仕事を通じて培った信用によって、事業の基礎を固めました。



初代 清水喜助



二代 清水喜助

1944年

業界に先駆けて、技術研究所の前身、研究課を設計部内に設置

1948年

清水組を改め、清水建設株式会社に社名変更

1910年

日本初の本格的鉄骨構造建築、日本橋丸善本社を建設

1872年

二代喜助、日本初の銀行 第一国立銀行（旧三井組ハウス）を建設 2

1868年

二代喜助、日本初の本格的洋風ホテル 築地ホテル館を建設

1859年

開港場・横浜に進出

1849年

初代喜助、江戸牛込・高田八幡宮（六八幡宮）隨身門を建設 1

1838年

初代喜助、江戸城西丸造営に参加

1804年

初代喜助、江戸・神田鍛冶町で創業



1962年

東京証券取引所市場第1部に上場

1964年

第18回オリンピック東京大会のために国立屋内競技場主体育館（現・国立代々木競技場）を建設。複雑な曲面を持つ屋根の施工には、当時世界でも類を見ない吊り屋根構造を採用 4

1970年

日本初の地下式LNG貯槽タンク（容量1万kl）を東京ガス根岸LNG基地に建設

1974年

シンガポールに営業所を開設、本格的なグローバル化を推進

1977年～1979年

首都圏の物流を活性化させた東京湾アクアラインを建設。当社は当時世界最大規模のシールド工事となったトンネル部と海ほたるを施工 6

1980年

1974年から6年をかけて東大寺金堂（大仏殿）の改修工事を実施。面積7,900㎡の大屋根の約13万枚の瓦を葺き替えた 5

1986年

西洋建築の設計者養成のため、設計部の前身となる製図場を設置

1987年

渋沢栄一翁を相談役に迎え「論語と算盤」を基本とした経営を実践

1988年

コーポレートメッセージ「子どもたちに誇れるしごとを。」発表

1998年

1959年にル・コルビュジエの設計で当社が施工した国立西洋美術館本館を改修。日本初となる免震レトロフィットを採用 7

2003年

創業200年記念事業の一環として、技術研究所新本館が完成

2007年

アジアの重要な経済拠点であるシンガポールでチャンギ国際空港第3ターミナルを建設。幅300m×奥行き215mの鉄骨トラスのリフトアップは世界初 8

2008年

モード学園コクーンタワーが高層ビル建築の国際アワード「エンボリス・スカイスクレイパー賞」を日本初受賞 9

2011年

東日本大震災発生。全社を挙げて被害調査、復旧・復興活動

2012年

東京都中央区京橋に本社ビル完成。平常時の省エネルギー（eco）、非常時のBCPに柔軟に対応できる施設 10

2013年

60年に一度の出雲大社の大遷宮が行われ、国宝の本殿ほか重要文化財を含む14棟の保存・修理工事を担当 11

2014年～

宮城県石巻市、気仙沼市、岩手県陸前高田市で、津波被害により浸水したエリアに盛土をするかさ上げ工事を実施し、新しいまちづくりに貢献

2017年

AIを使った次世代建築生産システム「シミズ・スマート・サイト」を開発

2019年

長期ビジョン「SHIMZ VISION 2030」を策定

2020年

ハッ場ダムが竣工。堤高100mを超えるダム建設は当社初

2021年

グループ環境ビジョン「SHIMZ Beyond Zero 2050」を策定

2023年

東京都江東区潮見に「温故創新の森NOVARE」を開設。多様な企業とのオープンイノベーションにより、最先端技術や新たな事業領域を創造していくとともに、企業価値の向上とイノベーション人材の育成を目指す 12



建 築 事 業

Building Construction

オフィス、工場、学校、病院など、
多岐にわたる建物の企画提案、設計、施工、運営・維持管理を行っています。



1 ミチノテラス豊洲
(東京都・2022年)



2 シックスセンスズ 京都
(京都府・2024年)



3 共同印刷本社
(東京都・2022年)



4 麻布台ヒルズ(森JPタワー、レジデンスA)
(東京都・2023年)



森JPタワー



レジデンスA



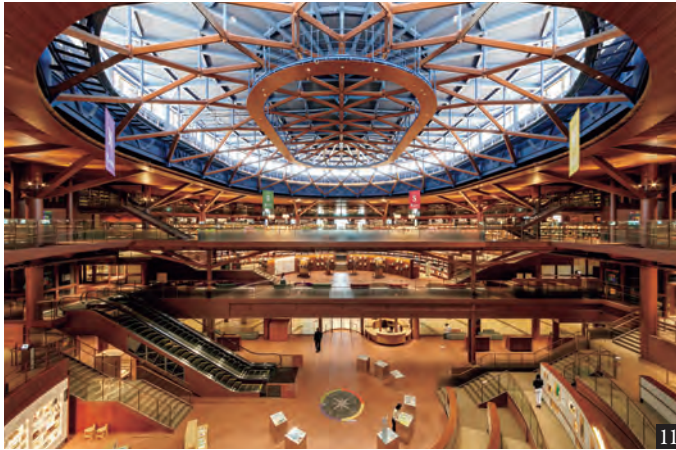
5 東急歌舞伎町タワー
(東京都・2023年)



6 阿蘇神社楼門
(熊本県・2023年)



7 済生会新潟県央基幹病院
(新潟県・2024年)



8 青山学院大学 マクレイ記念館
(東京都・2024年)



9 LaLa arena TOKYO-BAY
(千葉県・2024年)



10 TIAD, AUTOGRAPH COLLECTION
(愛知県・2023年)



11 石川県立図書館
(石川県・2022年)



土木事業

Civil Engineering

トンネル、橋梁、ダムや都市土木、エネルギー施設など、
土木構造物の設計、施工、リニューアルを行っています。



1 九州新幹線(西九州)、長崎駅高架橋他
(長崎県・2023年)



3 千五沢ダム改築
(福島県・2024年)



5 相鉄・東急新横浜線、新横浜駅他
(神奈川県・2024年)



2 新東名高速道路 萱沼トンネル
(神奈川県・2022年)



4 京都競馬場(馬場工区)
(京都府・2023年)



海外建設事業

Overseas Construction

1970年代から海外に進出し、
約60カ国で施工実績があります。



1 JAKARTA MORI TOWER
(インドネシア・2022年)



3 日本圧着端子製造
米国 生産技術センター
(アメリカ・2021年)



5 National Cancer Centre
(シンガポール・2022年)



2 アサハン第3水力発電所
(インドネシア・2024年)



4 パティンバン新港アクセス道路
(インドネシア・2020年)



不動産開発事業

Real Estate Development

建設事業で蓄積した技術とノウハウを活かし、
オフィスビルや物流施設などの不動産開発を行っています。



1 名古屋シミズ富国生命ビル
(愛知県・2024年)



2 Rittenhouse Row Apartment
(アメリカ・2022年取得)



エンジニアリング事業

Engineering

「エネルギー」「環境浄化」「プラント」「情報」という基幹4分野の
EPC(設計・調達・建設)事業に注力し、
脱炭素社会と、安全・安心・健康な生活環境の実現に取り組んでいます。



1 石狩湾新港洋上風力発電所
(北海道・2023年)



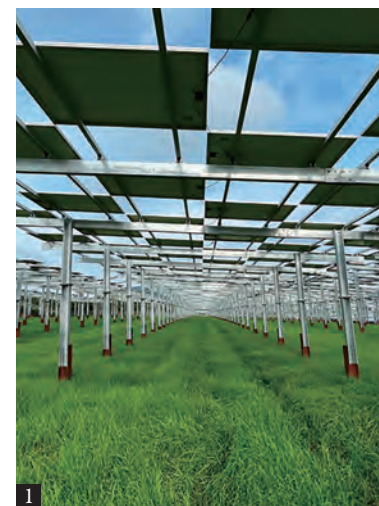
2 ヤマサ醤油滋賀竜王工場
(ヤマサORM滋賀竜王)
調味料生産プラント
(滋賀・2023年)



グリーンエネルギー開発事業

Green Energy Development

グリーンエネルギーの提供により、
脱炭素社会・カーボンニュートラルの実現に貢献します。



1 太陽光発電施設



2 木質バイオマス発電



3 小水力発電



フロンティア事業

Frontier

「宇宙開発事業」「海洋開発事業」「自然共生事業」の分野において、
早期の事業化に向け取り組んでいます。



1 宇宙開発事業



2 海洋開発事業
海洋未来都市構想
「GREEN FLOAT」

